

# 一般質問の概要（6名8件）

平成24年第1回 二宮町議会定例会

○3月7日（水）午前9時30分～

（近藤行宏、原富士徳、三橋智子、浅賀一伸、脇 正文、根岸ゆき子 各議員）

※2番目以降の質問開始時刻は、直前の質問終了後となりますので、不確定です。

No	質問予定議員	質問概要
1	近藤行宏 議員	<p><b>震災時、小・中学校の在校時における対応を問う</b> （放映件名：震災時、小中校の在校時における対応を問う）</p> <p>昨年、3月の東日本大震災から一年が過ぎようとしていますが、未だ多くの方々 が不自由な生活を強いられています。</p> <p>確実な復興に向けて、日本全体で手助けしていくことが求められており、それ と共に防災に対する意識を、高めることが我々の当然の責務であります。</p> <p>東日本大震災以降の小・中学校における防災対策、防災教育の在り方について 伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校毎「非常災害時の対応について」という通知を出したり、火災・津波避難 訓練、防災講演会などを実施されたとの事ですが、震災以降の学校防災の主 な取組みについて、実績を示されたい。</li> <li>2. 防災対策について、根本的の見直しや取組みの強化を行うことが、教育委員会 として喫緊の要務であると考え現在の防災対策の課題と今後の指針について、 どう考えているのか。</li> <li>3. 「いつ発生しても、おかしくない」巨大地震の災害に対し児童生徒に対する、 防災教育の必要性が高まっており、防災教育の推進及び継続の観点から、 ・各校の管理職、防災教育担当職員、対象の研修は、 ・児童、生徒を対象とした取組みは、 ・PTA、地域との連携は、 ・避難訓練の態勢は、</li> <li>4. 引取りされる保護者は、大半が母親になると思われるが、近年パート勤め の方も多く、発災後、何時間かかるか判りません。保護者が引取るまでの、水・ 食糧などの備蓄は、どうなっているか。</li> <li>5. 中学校においては、速やかに集団下校させるとの事で、教職員が通学路の数 か所で、下校指導を実施とのことですが、集団下校させるタイミングの基準、 判断はどの様にするのか。</li> </ol> <p>以上、5点について伺う。</p>
2	原 富士徳 議員	<p><b>東京大学果樹園買収の是非を問う</b> （放映件名：東京大学果樹園買収の是非を問う）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①取得後の利用計画が明確でない土地取得は慎重を期するべきと思うが利用計 画を提案できるか。</li> <li>②買収予定金額は妥当か。</li> <li>③通常土地取引の場合、更地にしてからの受け渡しは通例だが、既存宅地内の建 物、他の農業施設、樹木の伐採・伐根費用は、どの程度と見積もっているのか。</li> <li>④競争入札で購入することも可能と思うが、検討はしたのか。</li> <li>⑤10億円では買取れないが5億円台ならば買取ると説明があったが、公共用地の 買取りは金額の大小で決めるのか、行政運営上必要だから買取るのか動機を明 確にするべきではないのか。</li> </ol>

		<p>⑥人口問題研究所から発表された人口推計によれば、今後二宮町の人口は急激に減少する事が予想されている。この様な背景の中では現有の土地利用を優先し町有地の拡大は控えるべきと思うが、東大跡地買取りが正泉寺、国立病院跡地、梅沢漁場跡地等の利用計画に影響はしないのか。</p> <p><b>二宮漁港の整備方針の今後と二宮海岸の侵食問題を問う。 (放映件名：二宮漁港の整備方針と海岸侵食問題を問う。)</b></p> <p>①離岸堤の建設を計画しているが離岸堤の建設目的は何か。 ②漁港整備工事が中断して15年が経過するが今後の計画は在るのか。 ③前年度購入した漁場跡地の整備・利用計画は何時提案するのか。 ④西湘バイパス復旧工事完了後の海岸侵食防止工事は現状の方法で十分と思うか。</p>
3	三橋智子 議員	<p><b>「災害に強いまちづくり」にむけた町の対策を問う (放映件名：災害に強いまちづくりを問う)</b></p> <p>東日本大震災の避難所では「着替える場所がない」「授乳スペースがない」などの配慮不足や、女性の衛生用品や乳児のおむつなどの不足も目立ち、災害時における女性の視点からの対策の必要性を何度も感じさせられた。</p> <p>それらの問題提起を生かすために、地域防災計画の見直しを通して、町は様々検討されている。この1年間で防災に関連して質問された内容を確認しながら、現在の町の動きと今後の方向性を7点うかがう。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域防災計画の見直しの進捗状況はどうか。</li> <li>2. 計画段階において、町の防災部局と男女共同参画部局の連携を問う。</li> <li>3. 地方防災会議の公開と、女性委員の積極的な登用について問う。</li> <li>4. システム共同化における被災者支援システムなど防災面での強化策は図られているか。</li> <li>5. 災害時拠点である小・中学校（被構造部材）の耐震化の進捗状況を問う。</li> <li>6. 学校統合など教育環境の変化における将来的な広域避難所設定の見解を問う。</li> <li>7. 「防災に強いまち」というスローガンは、定住対策につながる魅力と考えるが、町の見解を問う。</li> </ol>
4	浅賀一伸 議員	<p><b>二宮町の防災に対する現状と課題 (放映件名：二宮町の防災に対する現状と課題)</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①災害時の移動困難者への対応 災害時、緊急時の高齢者や障がい児者などの移動困難者の救済について</li> <li>②緊急避難場所の周知について 緊急避難場所名や現在地からの距離等を示した案内板を電柱に設置してはどうか。</li> <li>③防災訓練について 年に一度の町主催防災訓練だけでは不十分と考える。 地域自主防災毎で訓練内容などに差が出ている状況にあると思われるが、そのまましておくのは問題だと思う。町として先進地域に学ぶ、指導に入るなど、危機管理の向上をはかられたい。</li> </ol>

5	協正文議員	<p><b>吾妻山公園基本計画について問う</b>  <b>(放映件名：二宮町が発信する吾妻山公園とは)</b></p> <p>「吾妻山公園基本計画・基本設計」(概要版)に基づき、次の点を質問する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 町は吾妻山公園を人々にとってどのような公園として捉えているのか、現在リニューアルを進めているが、開園からリニューアル前までと、リニューアル後の方向性について説明を求める。</li> <li>2. 施設維持・景観維持等公園管理を今後、どのように行っていくのか説明を求める。</li> <li>3. 魅力的な施設の導入とあるが、何が魅力となるのか説明を求める。</li> <li>4. 菜の花に継ぐ春の花として3種のポピーを挙げているが、開花時期が菜の花の時期より離れているが、そのところをどう補うのか考えをお聞きしたい。</li> <li>5. ウェブカメラの設置とその利活用について。</li> <li>6. 園内放送施設の設置とその利活用について。</li> <li>7. 公園ネットワーク、春の吾妻山、秋の風致公園と相互に補完しあえるような関係づくりと記載されているが、この計画では6月～9月期の吾妻山公園の来園者増には結びつかないし、この公園本来の魅力が生かされていないと思うが、これについてどう対応していく予定なのか説明を求める。</li> </ol>
6	根岸ゆき子議員	<p><b>町の情報開示システムについて</b>  <b>(放映件名：情報開示システムについて)</b></p> <p>近年、大規模事業に取り組み、まちづくりのベースが大きく動いてきた部分がある。次期総合計画も策定される現在、住民あるいは必要な人が行政情報について知ることは、今後のまちづくりにおいて益々必要となる。そこで、町の情報開示システムについて問う。</p> <p>要旨1. 各担当課窓口における情報提供はどのような形で行われているか。また、情報公開条例の活用について全職員に周知されているか。</p> <p>要旨2. 各種審議会・委員会の傍聴は関心の高さを示すものと認識し、環境づくりを整えることも必要だ。資料提供をスムーズにかつ合理的にするために統一した方法がとられているか。</p> <p>要旨3. 情報開示による危機管理について対策を講じているか。</p> <p>要旨4. 要綱の自由な閲覧は可能になっているか。</p> <p><b>東京大学二宮果樹園用地活用による事業の実現性と財政的将来負担への影響を問う</b>  <b>(放映件名：東京大学二宮果樹園用地について)</b></p> <p>東京大学二宮果樹園用地活用による事業の実現性と財政的将来負担への影響を問う</p> <p>要旨1. 東大果樹園跡地は、町の活性化に結び付く政策として、北口駅広場整備の課題解決に必要な場所である、という説明を受けている。明らかに今後これを主軸とした計画が立てられると考える。  改めて問う。東大果樹園跡地の活用は北口駅広場整備などの町の長期的かつ根幹的課題に対処できるのか。</p> <p>要旨2. 23年度の最終補正予算に計上された土地購入費用。購入に伴い23年度当初予算になかった多額な費用が捻出されることになり、24年度以降余剰のない財政運営となることが予想される。その場合基金の積立は堅持されるのか。二宮小学校リフレッシュ工事、公共施設耐震補強工事、梅沢海岸整備事業、ごみ処理広域化事業、消防広域事業など、5年先までの優先的にとりくむべき事業は計画通り実施されるのか。災害対策用の財源確保はできるのか。主だった見通しについて示してほしい。</p>